

保健体育科「1年保健」授業実践紹介

学年・クラス 1年普通科 授業者 鈴木 渥子
 単元名 1章 現代社会と健康 生活習慣病とその予防

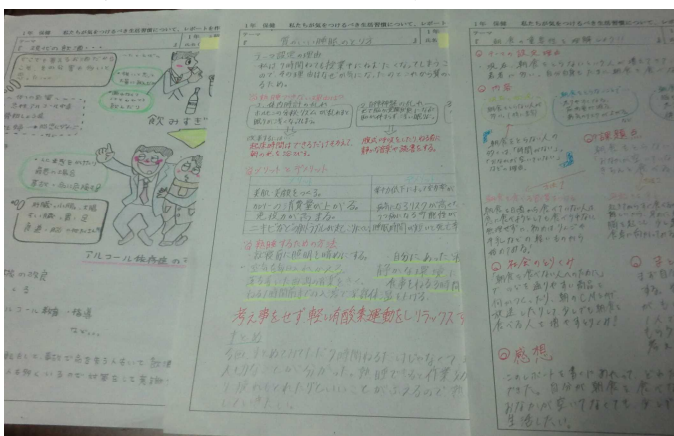
単元目標 <u>生活習慣病予防のためのレポートを作成し、互いに発表しよう！</u> ①今まで学習してきた内容の中から1つテーマを選び、私たちが気をつけるべき生活習慣について、レポートを作成しよう ②グループ発表会を行い、調べた内容を仲間と共有し、話す力と聴く力を身につけよう。 【7つのチカラ ⇒ 考える力 行動する力 コミュニケーション力】

単元・授業の流れ(2時間)

1	今まで授業で学習してきた内容の中から1つテーマを選び、私たちが気をつけるべき生活習慣について、レポートを作成しよう ○テーマの例は、食生活・運動・睡眠と休養・喫煙と飲酒 薬物乱用 がん予防 人間ドック 健康寿命 など ○文字はていねいに手書きすること。必要な資料(表やグラフ)は貼り付けて良い。美しいレポートを作成しよう。
2	課題レポートグループ発表会 ①6つのグループごとに着席し、流れについて説明を聞く ②各自のレポートをお互いのiPadに入れて共有する。 ③番号順に発表する。1人4分×7人=約30分 (1人の発表2分+質疑応答・シート記入2分) ④本時のふりかえり記入

レポート記入方法 ① テーマ ② テーマの設定理由 ③ 内容 現在の具体的な状況 問題点 など ④ 今後の対策・改善点 ⑤ 感想とまとめ
--

実際に作成したレポートの完成例



iPadを活用したグループ発表会の様子

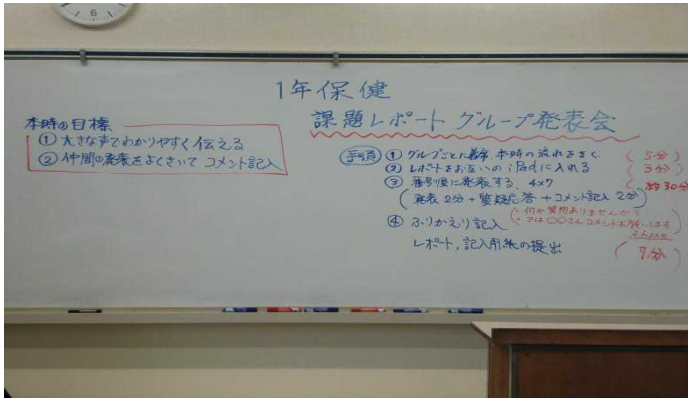


< パフォーマンス課題の評価 (単元のルーブリック) >

項目	◎	○	△ ×
レポート作成	関心あるテーマについて詳しく わかりやすく美しくまとめている	関心あるテーマについておおむねまとめて、まあまあのレポートを作成	レポートを適当に作成している
発表時の話す力 プレゼン力	大きな声で自分の言葉でレポートの内容をわかりやすく説明している	レポートの内容をだいたい説明している	声が聞こえにくく、内容がわかりにくい
聴き取る力 理解する力 書く力	仲間の発表を真剣に聞き、内容を理解し、コメントをしっかりと書けている	発表を聞いて、内容をだいたい理解し、コメントが少しは書けている	発表を真面目に聞かず、理解できずコメントをあまり書かない

単元を通して身につけてほしいこと

- ① 今まで学習してきた『生活習慣病』のまとめとして、各自の関心あるテーマについてのレポート作成を通して、一人一人が生活習慣病を予防しながら健康的な生活が送れるようこれから生涯にわたって、望ましい行動を選択する力を身につけてほしい。
- ② 自分で資料等を調べ、読みやすい(美しい)レポートを作成する力、そして、グループ発表会では仲間と協力しながら情報を共有し、大きな声で自分の言葉でレポートの内容をわかりやすく説明し、話す力(伝える力)や、聴く力・書く力を身につけてほしい。



実践の背景

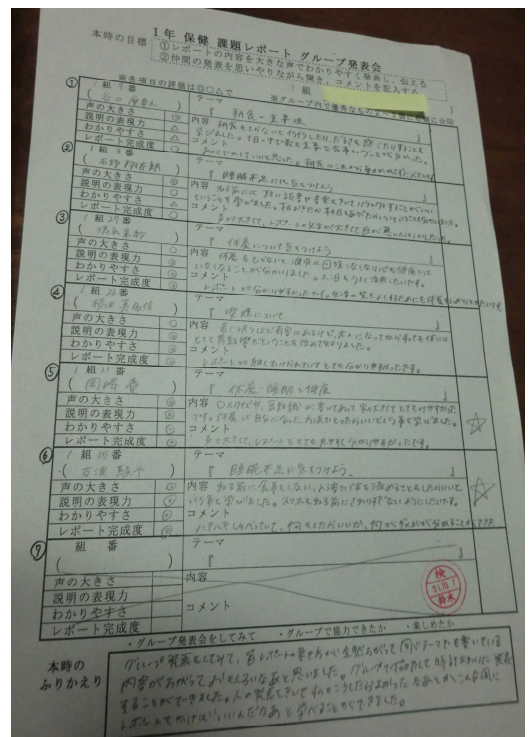
本校では、数年前から学校をあげて学力向上のための土台作り(学ぼうとする姿勢)に重点を置いて、さまざまな授業改善に取り組んでおり、学習目標と手順の明示、ふり返り(省察)という授業の額縁に加え、学ぶ値打ちのある学習課題と評価基準(ルーブリック)を生徒と共有しながら日々の授業実践に取り組んでいます。

また、育てようとしている3つの学力として、A学力[知識・技能]のほか、B学力[思考力・判断力・表現力など]、C学力[学びに向かう力・人間性など]に重点をおいて、知識を活用する力の定着をめざして、全教員で連携しながらより効果的な授業実践を目指しています。

授業改善のアプローチ(工夫した点や手立て) と 生徒の変容

- ① 講義形式の授業だけでなく、主体的な学びのやりがいを生徒に呼びかけ、今まで学習してきた内容の中から1つテーマを選び、自分なりのまとめ方で生活習慣病予防のレポートを作成させました。
- ② グループ発表会では、1年生全員が所持しているiPadを活用したグループ発表会を実施してみました。予想以上に効果的でお互いのレポートの内容をそのまま共有できるので、仲間の発表を理解しやすく、ほとんどの生徒がしっかりコメント記入もできていました。

保健の学習は、生涯にわたる健康的な生活を目指すものであり、現代社会の技術発展や豊かさ・便利さの中で、健康の視点に立って自分自身の力で正しい意思決定・行動選択をする力を育成していくことをめざしています。



評価

- ① レポート・ノート(ふり返りシート)などの提出物 (25%)
- ② パフォーマンス課題に対する評価 (15%)
- ③ 定期考査による評価 (60%)

